



# 一般社団法人 静岡県安全運転管理協会



## 交通死亡事故現場診断に参加

### 御殿場地区

日時： 令和6年3月4日(月) 午前10時00分～10時45分

場所： 御殿場市新橋（市道交差点）

事故概要： 令和6年2月3日(水)午後11時8分頃、上記場所で乗用車（50歳代男性運転）が交差点を右折する際、直進の原動機付自転車（50歳代男性）と衝突し原動機付自転車の男性が死亡した事故

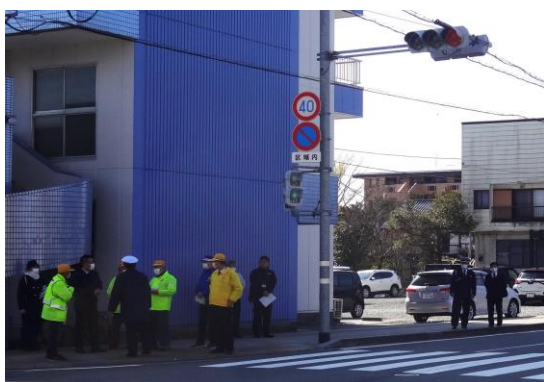
概要： 交通死亡事故対策の一環で、御殿場警察署、御殿場市、地元自治会及び関連他団体が協力し、交通事故現場において再発防止対策を検討する現場診断に、**安管関係者として会長、事務局、相談役（山郷産業㈱他1名・地域交通安全推進委員を兼ねる）の合計4名が参加しました（全参加者16名）。**

事故現場は市道の信号のある交差点で、深夜で街灯等も少なく暗かったことや乗用車が右折の際ショートカットしていることから、焦って右折したことも考えられるため、運転者への啓発など市役所や交通課安全教育係などとともに対策の啓発広報を行うよう再確認しました。

御殿場警察署管内で最近発生した3件の死亡事故は、いずれも信号機のある交差点で発生しているため、当協会では啓発品のチラシ等を事業所へ配布し注意喚起を再度依頼する予定である。

その他交通課規制係から信号機の色調整や、交差点の誘導線等の追加などの提案も出されました。

### 【死亡事故現場診断の様子】



## 浜北地区

日時： 令和6年3月1日（金） 午後1時30分～同2時0分  
場所： 浜松市浜名区尾野地先 国道362号線（尾野高根交差点）  
事故概要： 上記場所において、本年2月11日（日）未明に普通乗用車が道路横断中の歩行者（76歳の女性）をはねて死亡させた事故で、歩行者は、信号機のある横断歩道が直近にあるが、同横断歩道ではないところを横断して自動車と衝突したものである。

概要： 浜北署主催により、浜北署交通課員3人、県本部交通企画課員1人、**当地区安全運転管理協会2人（田村会長、杉山事務局長）**、交通安全協会浜北地区支部4人、浜名区役所街づくり推進課2人、浜北署地域交通安全推進委員2人、浜名土木事務所1人、地元自治会2人、シニアクラブ1人の合計18人が参加して、死亡事故現場診断が実施されました。

事故の原因や防止策が他団体の参加者と共に検討され、参加者それぞれが検討結果を自己の組織に反映させるべく持ち帰りました。

当協会も会員事業所に今回の現場診断を紹介し、同様事故の再発防止を周知徹底していく予定である。

【現場診断の様子】



【死亡事故現場の様子】



【死亡事故現場の様子】



【現場診断後の検討会】

